

# 順調です・・・ 当別町コミュニティバス



## 乗ろう・守ろう・発展させよう！みんなの「当別町コミュニティバス」

平成18年4月1日より運行開始した「当別町コミュニティバス」ですが、4月・5月は予想を上回る利用をいただいています。

これは、コミュニティバスが住民の皆さんに認識されたものと、考えております。

しかしながら、「市街地循環バス」については空席が目立つ時間帯もあり、また、ほかの路線についてもバス停の位置や運行本数など様々な課題が出てきております。

今年度は「試験運行」ですので、来年度の本格運行へ向けてより利用しやすい路線・運行時刻を決めるた

め、2回の改正を行ないます。

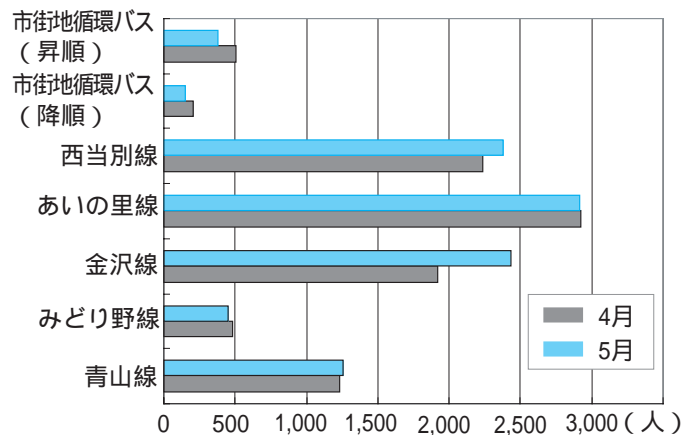
1回目は8月頃に運行本数の増減など軽微な変更を、2回目は11月頃にそれまでの実績を踏まえた新たな路線・時刻の設定をする大規模な変更を予定していますので、これまで以上にご利用いただき、より良いバスにするため、たくさんのご意見をいただきたいと考えています。

コミュニティバスの来年度以降の存続は、本年度の試験運行の結果により決まりますので、住民の皆さんにとって永続的で大切な「足」となるよう、ご利用とご協力をよろしくお願いいたします。

コミュニティバス路線別利用者数（人）

路線名	4月	5月	合計
市街地循環バス(昇順)	506	378	884
市街地循環バス(降順)	202	151	353
西当別線	2,233	2,375	4,608
あいの里線	2,924	2,917	5,841
金沢線	1,920	2,436	4,356
みどり野線	480	443	923
青山線	1,229	1,257	2,486
合計	9,494	9,957	19,451

コミュニティバス路線別利用者数



## コミュニティバス 成功に向けて

### 町民の乗率向上

コミュニティバスが試験運行をしてから3か月が経過しました。時々、バスに乗って町民の方に話を伺うと「通勤・通院が便利になった」などの声が聴かれます。

しかし、公共施設、病院、商店街、スーパーなどを循環する市街地循環バスの利用者は、伸び悩んでいます。

コミュニティバスの輪をどのようにして町全体に広げるのか、より多くの声を聞きたいと考えています。

### コミュニティバスは、町民の 利便性を第一に考えています

本町の重点施策のひとつ「当別町コミュニティバス」が4月1日より運行を始めました。

コミュニティバスとは、子供からお年寄りまでいろいろな目的をもった方々が利用しやすいバスのことですが、全国の市町村では、多数のコミュニティバスが運行されています。

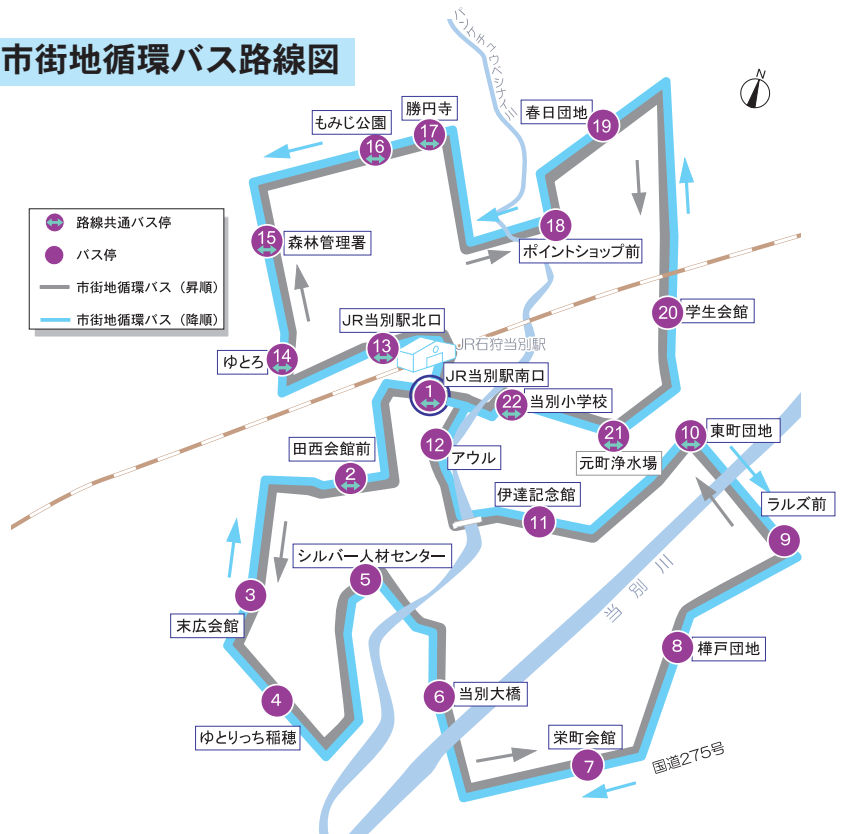
しかし、本町のように町内の企業・学校・病院などが所有するバスと町営のバスを一元化し、誰でも乗れるようにした例は、初のケースであると思っています。

路線やダイヤの設定に際し、昨年度実施した1,000件の住民アンケート調査を踏まえて試験運行までたどりつきました。

### 成功には、みなさんの利用と事業者の参加が不可欠です

運行開始から、多くの町民の皆さんに利用されていますが、「市街地循環バス」の乗車率が低く、この路線では、特に通院や買い物

## 市街地循環バス路線図



など、暮らしに身近なバスとして、多くの方が便利に使えるよう、路線や停留所の見直しが必要ではないかと思っています。

利用者である住民の皆さん一人一人が、バスを自分たちの大切な足であることを知って、利用していただききたいのです。

また、この事業に参加する事業者の拡大を図ることも大きな課題

であり、町民の足の確保のため、町内の病院などの参加を期待しています。

そして、全国的にも注目を受けているこのコミュニティバスシステムを守り、育てていきたいと考えています。

バスに関するみなさんのご意見をお待ちしています。  
企画課企画振興係 ( ☎23 - 3042 )